

『食×包×技術』

～出会いの先に豊かな未来～



包装・食品・製パン製菓・物流機械、衛生・環境・
検査機器、包装資材、食品材料など総合展

2022中部パックのお問合せ

中部包装食品機械工業会
2022中部パック事務局

〒453-0013
名古屋市中村区亀島2-14-10(フジオフィスビル6F)
TEL 052-452-3161 FAX 052-452-7752

2022中部パック
出展のご案内

2022.4/20(水)▶23(土)

2022 中部パック | Q



会場：ポートメッセなごや 主催：一般社団法人 中部包装食品機械工業会

2022中部パック

『食×包×技術』

～出会いの先に豊かな未来～

明るい未来へつなげるためには、「安全・安心」
且つ「環境にやさしい」製品でなければなりません。
地球と人にやさしい商品が、世界中の人々に受け入れられる時代であります。
進歩しつづける日本の技術を日本の中心地、
また、ものづくりの中心である中部に集結いたします。

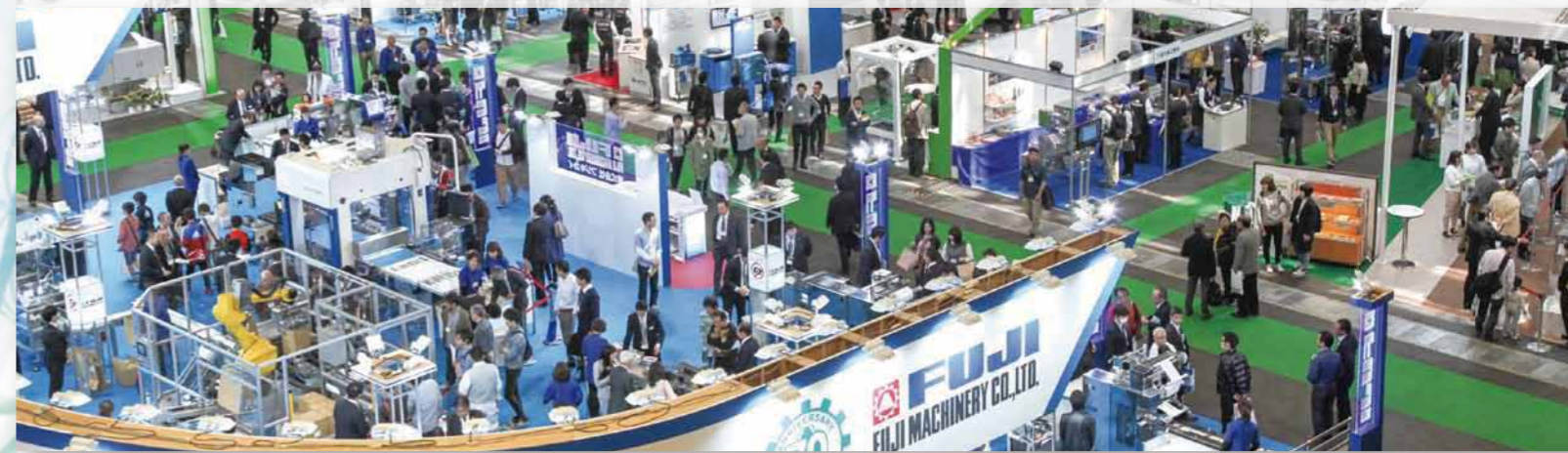


**原料から加工製造、
包装、流通、資源再利用まで、一堂に展示。**

中部パックは、過去、原料を加工する機械、包装する機械やシステム、衛生・環境・検査機器、包装資材、医薬品や食品などの材料、また、物流機器までを網羅した総合展として発展してきました。製造の過程において合理化・効率化が重視され、また、食品安全システムや省資源・リサイクルといった環境問題などにも幅広い分野で展示していただくのが特徴です。

**昭和54年（1979年）に第一回を開催して以来、
43年継続し、着実に実績を積み上げて来ました。**

時代の変化に柔軟に対応し、力強く、成長しつづけている展示会です。
出品社様、来場者様に満足していただける工夫をし、高評価をいただいております。
名実ともに中部地区最大の産業イベントとして熱い期待が寄せられています。



新時代へつながる食と包装の最先端技術が、 ポートメッセなごやに集結いたします。



2022中部パック
中部包装食品機械工業会
会長 梅森 輝信

**中部地区最大規模の展示会として定着！
時代の要請やお客様のニーズにお応えいたします。
未来につながる商談の場としてご活用ください。**

一般社団法人中部包装食品機械工業会では、2022年4月20日（水）～23日（土）の4日間、ポートメッセなごやにて「2022中部パック」を開催いたします。「中部パックは1979年に第1回」を開催してから40年を超え、今回で23回目を迎える歴史ある食と包装に関する中部地方で唯一の総合展示会です。このような展示会を長年にわたり開催することができておりますのも、ひとえに官公庁並びに各諸団体のご支援と、出品各社のご理解とご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

2022中部パックでは、「『食×包×技術』～出会いの先に豊かな未来～」をテーマに原料から加工製造、包装、流通、資源再利用、また関連する資材、機器を一堂に展示する総合展として準備いたします。

昨今、新型コロナウイルスの影響によりウィズコロナ、アフターコロナの社会に対応した新たな技術力が必要になっています。そもそも私共業界がテーマにする「安心・安全」を基盤にし、また、「環境」にやさしい商品を開発し続けていくことが私たちの業界の使命だと考えており、ここに「中部パック」という展示会を開催する大きな意義があると考えます。

また、少子高齢化から、海外マーケットへの期待は必然であり、食品のグローバル化により、海外の食品・包装機械メーカーとの競争はより一層厳しくなっております。ロボット化・サーボ化はもとより、IoTなどへの取り組み、AIの推進についても重要な課題であると思っております。最新技術を発信つづけている歴史ある展示会を中部地区で開催することは、大きな価値があり、また、ものづくり産業における中部地区では最大規模の展示会として地域社会に定着し、その時々々の社会の要請やお客様のニーズに応えながら、中部地区の経済の活性化の担い手にもなっています。

2022中部パックは、中部地区で行なう展示会として地域性を生かし、他の地域にはない特徴のある展示会にしていきたいと考えております。

コロナ禍終息後を見据えて、皆様方の社業発展のために「2022中部パック」を大いに活用いただき、展示会開催年だけでなく未来につながる商談の場として、また、関係する業界発展のため、より多くのご出品を頂けます様心よりお待ちしております。



出展の内容

作業環境及び衛生管理の向上、省力化、安全生産に向けたライン化、システム化を視野に入れた未来につながる最先端技術を展示。

広い会場に、包装機械、食品機械、製パン製菓機械、物流機械、衛生・環境・検査関連機器、粉体関連技術までを一堂に会して見やすく展示。

1.包材・包装機械

次々に開発される新素材とともに一般包装機械から特殊包装までを展示いただけます。印字機、結束機などの関連機器及び各種ラインのコンピュータ制御など、包装のすべてを展示いただけます。

2.食材・食品機械

新しい食材も多彩に展示。また、食肉や農・水産加工機など食品機械分野を充実。多種多様なニーズに応えた豊富なラインナップを展示いただけます。

3.製パン製菓機械

製パン製菓機械では、ミキサー、デバイダー、モルダー、醗酵室、オープン、蒸し機、包あん機、フライヤーを始め、どら焼き機、チョコレート成形機等多数展示いただけます。

4.物流・情報システム

総合展だからできる展示です。工場での効率のよい生産管理から、販売店での商品販売管理まで最新のシステムについて展示。搬送・荷役機器から保管システム、仕分け機械など物流機器、POSシステムなどの情報管理システム、さらに販売促進の各種店舗器材などのハードソフトまでを直接、来場者にご紹介していただけます。

5.衛生・環境・検査関連機器及びその他機材

生ゴミ処理機など容器包装や食品廃棄物のリサイクル機器などの環境関連機器や衛生関連機器、また、包装機械、食品機械・検査機器や物流機械に使用されるパーツや関連機器も展示いただけます。

6.粉体関連機器

製造・プロセス機器である粉碎装置や計装・測定機器、材料・エンジニアリング、また、環境保全を考えた回収システムまで、展示いただけます。



「中部パック」でビジネスチャンス!!中部に根付く、高実績。実のある商談の場としてご活用下さい。

出品のメリット

行き届いた広報活動、効果的な集客動員を実施

産業・経済紙をはじめ、ポスター、チラシ、テレビ、ラジオ、パブリシティ活動などの広報活動や中部9県下の商工団体、需要家への集客アプローチを定期的に行い毎回多数の方々にご来場いただいております。文字通り「求める技術が的確に得られる中部随一の総合展」として高い評価をいただいております。



2018年中部パック新聞・雑誌広報活動実績

会期まで約2年にわたっての広報活動です。全国紙・産業経済紙・専門誌・業界紙など41紙の広告掲載。交通広告他、地元テレビ、ラジオの取材協力等を行っています。

会期初日には、NHKを始め、民放3社、新聞各社の取材などを受け、おかげさまで、来場者数は4日間で67,000人を超えています。

中部地区最大の産業見本市業容拡大・新規顧客拡大につながります

ものづくりの中心地であり、日本の中心地でもある名古屋での展示会です。全国からのアクセスも抜群です。名古屋近郊の来場者に加え、北陸・岐阜・三重の地域は当然のこと、さらに遠方の来場者層が増加しました。来場者増員のためのイベントを2022中部パックにも企画いたします。ご期待ください。



初めて「中部パック」の出品をご検討されます企業様へ

初回出品社に限り、特典&優待!!ぜひ、この機会にご利用ください。

- 小間の配置について、角小間を保障します。
- 早期割引も適応いたします。

出品申込と同時に、1小間につき50,000円の申込金をお支払ください。

2021年9月30日までお支払い頂いた場合は、残額決済時に申込金の10%を差し引いて決済いたします。



今だからこそ営業強化!



さらにメリット

来場者動員のための活動内容

ビジネスチャンスのヒントにも!

毎回好評の「特別講演会」を実施します

来場者に毎回好評な特別講演会は、食品業界のユーザーに対して、興味・関心度が高い内容やこの経済状況の中でも元気な企業経営者の方にも講演を依頼し、ビジネスチャンスのヒントになるよう有意義な講演会を行なっております。前回、食品ロス、常に環境を考え、商品開発のヒントになるようなテーマなどを取り上げました。

2022年においても時代に即した身近な話題から未来に役立つ内容を取り上げて開催する予定です。

商品のPR・販売の場を提供

特別企画「チューピープラザ」~バックDEマルシェ~



2012年から中部パックでは主に地元企業様を中心にこだわり素材・商品のPR&販売ができるコーナーを設置しています。輸入ワイン・チーズ・お菓子、食肉製品・各種燻製品、白だし、ドライフルーツ、地鶏から漬物などPR&販売していただくブースを設置いたしまして、ご好評をいただいております。2022年においても中部パックならではの企画を実施予定です。

時代の変化に柔軟に対応できるためのブースを特設

新型コロナウイルスの影響によりウィズコロナ、アフターコロナに対応可能なアイデア、商品などを提案するブースの特設を予定しております。

これからはサステナブルな社会を目指して色々な分野から知恵を出し合い協力しながら考えていくことによってビジネスチャンスが生まれてきます。

この機会に幅広く異業種からの出展をお待ちしております。



6次産業化推進PRコーナー(2018年)

スペシャルイベント

「地産地消」:愛知伝統食材と発酵調味料を使用した実演セミナーを開催



「過去実績」

愛知県碧南の老舗日本料理店「小判天」総料理長・日本料理「一灯」店主 長田勇久氏による和食セミナー、また、名古屋文化短期大学教授山田実加氏によるデザートセミナーを実施。愛知の伝統食材で独自の魅力ある商品を作り出すヒントになりました。

あらゆる質問事項に、対応します

包装相談コーナーを特設

中部パックでは、包装機械検索に関する事項を中心として、来場者が、直接、ご相談いただけるコーナーを特設しております。会期中、相談員があらゆる事項に対して短期間で回答できるように心がけ、対応しています。



未来につながる人材確保をお手伝い

出品企業対象!就職フェア

学生と企業を結ぶ出会いの場を提供。

就職活動中の学生へ働きかけ、「中部パック」を通して、この業種について、より深く理解していただき、より優秀な人材を発掘できるチャンスです。

「リクルーティングプラザ」

就職活動の場として、会期中開催いたします。

多彩な広報活動を実施!!高い集客力を目指します。

出品の申し込みをしていただいた時点から、貴社の出品製品や特色などを積極的に広報活動していきます。会期までの間、経済・業界紙に出品物をプレスリリース等で提供するほか、ホームページにより国内だけでなく全世界へ発信します。

HYPERLINK <https://chubupack.or.jp>

貴社(出品社)のホームページへリンクします。

毎回大好評!! 出品社プレゼンテーションセミナー開催



2022中部パックの動員と新規需要の開拓を目指し、 プレゼンテーションセミナー会場を提供

本展の出品企業の方への特典として、自由に企画し、ご使用いただき、会期中、ブース以外での自社技術および新規発表の場として、有効にご利用ください。(先着順)
プレゼンテーションセミナーにおいては、「知る」「学ぶ」という観点から、展示会での出品に付加価値を高め、出品各社から新製品や自社技術等、情報提供していただくことにより、来場者へのPRと需要開拓の場を新たに創り出すことができます。
是非、積極的にご利用ください。



実施要項

1

セミナー参加発表無料

セミナー参加発表は無料です。ただし1出品社1セッションとします。

2

1セッション50分

発表時間は1セッション50分とし、セッション毎のインターバルは10分の入れ替え制とします。

3

会場設営費以外の負担

主催者は会場設営費を負担しますが、その他の費用はすべて出品社の負担となります。

4

基本備品もご用意

主催者は会場設営・マイク設備・スクリーンを用意します。これ以上の機材は参加企業各社で用意し、プレゼンテーション方法は自由とします。

5

資料の準備・会場受付

資料の準備および当日の会場受付等は、出品社で行って下さい。セミナー聴講者は無料で、定員は100名とします。事前登録者を優先して入場させ、空席があった場合は当日受付も行えます。

6

印刷物に内容を記載

「来場案内」パンフレット等の印刷物に内容を記載します。また、中部パックホームページ上で事前に広報宣伝を行い、会期中には会場案内に案内板を設置し、場内放送によりセミナーの周知徹底を図ります。

7

セミナーの集客について

出品各社は自社の得意先などに呼びかけ集客に努めて下さい。

8

セミナー発表希望社多数の場合は

セミナー発表は9社(9セッション)を限度とし、それ以上の参加希望のあった場合は、抽選で決定します。発表日時については、全ての発表者確定後、時間を割り振りいたします。

2022中部パックは、2022年4月開催。

ご出展されます企業の方は、2021年の11月末までにお申し込み下さい。

2022中部パック スケジュール

出品募集開始
2021年 3月上旬

出品申込金優待期限
2021年 9月30日

出品申込締切
2021年 11月30日

小間料金支払期限
2022年 1月31日

出品社説明会
2022年 2月上旬

記者発表会
2022年 2月中旬

申請書類提出期限
2022年 3月中旬

搬入期間
2022年
4月18・19日

開催期間
2022年
4月20～23日



申込・提出等の期限にご協力をお願いします。

出品申込期間

2021年3月上旬～11月30日

但し、期間内に満小間となった場合は締め切ることがあります。

出品申込方法

出品申込書に必要事項をご記入の上、事務局にお送りください。

出品料

屋内小間

1小間(3m×3m 9m²)あたり

269,500円
(税抜価格 245,000円)

屋外小間

1小間(4m×4m 16m²)あたり

176,000円
(税抜価格 160,000円)

消費税につきましては、2022年4月20日時点(会期初日)の消費税率が適応となります。

出品申込金と優待

出品申込と同時に、1小間につき50,000円の申込金をお支払いください。2021年9月30日までに支払い頂いた場合は、残額決済時に申込金の10%を差し引いて決済いたします。

申込金・出品料・送金先

銀行振込は、下記口座をお願いいたします。(振込手数料は貴社にてご負担ください)

◆三菱UFJ銀行 名古屋駅前支店 普通預金 口座番号/5830487
口座名/中部パック(または 一般社団法人 中部包装食品機械工業会)

◆みずほ銀行 名古屋駅前支店 普通預金 口座番号/8060981
口座名/中部パック(または 一般社団法人 中部包装食品機械工業会)

出品申込の取消

出品の申込取消は原則としてできません。出品申込を取り消した場合は既納の申込金または出品料は、お返しできませんので予めご了承ください。

禁止事項

出品社は会期中会場内で書籍以外の即売をすることはできません。

お問合せ・お申込先

〒453-0013 名古屋市中村区亀島2-14-10 フジオオフィスビル6F
中部包装食品機械工業会 2022中部パック事務局

TEL : 052-452-3161 FAX:052-452-7752

開催要項

- 名称：2022 中部バック
 テーマ：『食×包×技術』～出会いの先に豊かな未来～
 目的：包装機械、食品機械、製パン製菓機械、物流機械、衛生・環境・検査機器、包装資材、食品材料など、原料から製造、包装、物流までを一貫して展示し、業界の発展とユーザーとの共存共栄の道を拓く
 主催：一般社団法人 中部包装食品機械工業会
 後援（申請中）：愛知県・名古屋市・名古屋商工会議所・日本貿易振興機構名古屋貿易情報センター
 協賛（申請中）：（社）日本包装機械工業会／（公社）日本包装技術協会／（社）日本食品機械工業会／（協）日本製パン製菓機械工業会／（社）日本粉体工業技術協会／東京糧食機工業協同組合／（公社）日本ロジスティクスシステム協会／愛知県菓子工業組合／包装食品技術協会／愛知工研協会／（社）日本豆腐機器連合会／（社）日本厨房工業会／全国醸造機器工業組合／（社）日本冷凍空調工業会／（社）日本自動販売システム機械工業会／（株）日本包装リース／セロファン工業会／中部包装資材協議会／日本粘着テープ工業会／全日本包装資材連合会／（社）日本印刷産業機械工業会／愛知県印刷工業組合／東海北陸シーリング印刷協同組合／中日新聞社／日刊工業新聞社／中部経済新聞社／日本工業新聞社／中部日本放送／東海ラジオ放送／東海テレビ放送／中京テレビ放送／メ〜テレ／テレビ愛知
 会期：2022年4月20日（水）～23日（土）4日間
 開催時間：午前10時～午後5時
 会場：ポートメッセなごや（名古屋市港区金城ふ頭2-2）
 展示規模：●2号館／展示面積＝6,576㎡
 ●3号館／展示面積＝13,500㎡
 入場料：1,000円（消費税込）
 併催行事：出品社によるプレゼンテーションセミナー、事務局主催による特別講演会

出品対象

①包装機械

●計量機 ●充填機 ●びん詰機 ●製袋充填機 ●容器製袋充填機 ●ラベル貼り機 ●小箱詰機 ●製箱機 ●上包機 ●シール機 ●収縮包装機 ●真空包装機 ●ひねり包装機 ●ガス置換包装機 ●バンド掛機 ●ひも掛機 ●ケース詰機 ●封函機その他外装荷造機械 ●包装プラントシステム ●包装材料加工機械（製袋機・スリッター等） ●その他あらゆる包装機械

②製パン製菓機械

●原料及び水処理関係機械 ●混捏・攪拌機械 ●成形・充填機械 ●焼成・加熱機械 ●食型・天板処理機械 ●型抜機械 ●コーティング ●振かけ機械 ●冷却機械 ●スライシング機械 ●集積箱詰機械 ●通函処理機械 ●搬送機械 ●調理冷食機械 ●洗滌機械 ●冷凍冷蔵機械 ●店舗機械 ●ボイラー ●製菓製パン用具 ●製菓製パン原材料諸資材 ●その他製菓製パン機械装置全般

③食品機械

●フードスライサー・カッター各種 ●製麺機械及び機材各種 ●食肉加工機械各種 ●豆腐・油揚製造機械各種 ●厨房機器 ●各種フードケーティング機器 ●外食産業用機材 ●殺菌滅菌機 ●乳製品機械 ●フライヤー ●農産加工機 ●水産加工機 ●製粉機械 ●水処理機械 ●漬物機械 ●その他食品機械全般

④粉体製造・プロセス機器

●粉碎装置 ●ふるい分け装置 ●分級装置 ●濾過装置 ●混合装置 ●混練装置 ●造粒装置 ●コーティング装置 ●乾燥装置 ●供給装置 ●輸送装置 ●分散装置 ●集塵装置 ●成形装置 ●表面改質装置 ●包装装置 ●焼成装置

⑤計装・測定、ラボ機器

●計測機器 ●計装機器 ●ラボ機器 ●制御システム ●FA装置

⑥材料・エンジニアリング・情報・その他

●新素材 ●フィルター材 ●スクリーン ●機能性粉体 ●エンジニアリング ●受託加工サービス ●出版 ●コンピュータシステム ●助剤

⑦物流機械

●自動倉庫 ●無人搬送車システム ●高能力仕分けシステム ●高精度荷役ロボット ●高性能パレタイザー ●情報システム機器 ●各種パレット・コンテナ（保冷）・運搬車両 ●その他関連機器全般

⑧包装関連機器

●減速機 ●コンベア ●ラベラー ●フィルム印刷機 ●スリッター ●結束機 ●カッター類 ●押印機 ●空・油圧機 ●ロボット ●歯車 ●金属探知器 ●異物選別機 ●電子機器その他

⑨包装資材

●包装機械用各種フィルム ●パウチ ●トレイ ●ケース ●カートン ●ボトル ●紙器 ●段ボール ●紙箱 ●テープ ●バンド ●成形紙・箔 ●プラスチック容器 ●カプセル ●ひも ●ラベル ●王冠 ●セラミックス類 ●その他関連容器及び資材

⑩食品材料

●製菓製パン用原料・資材 ●農畜水産加工原料・資材 ●食品添加物

⑪環境関連機器

●無公害型焼却炉 ●生ゴミ処理機 ●リサイクル関連機器 ●水処理関連機器 ●衛生関連機器・資材 ●食品工場関連機器・設備機器 ●衛生関連検査機器・資材

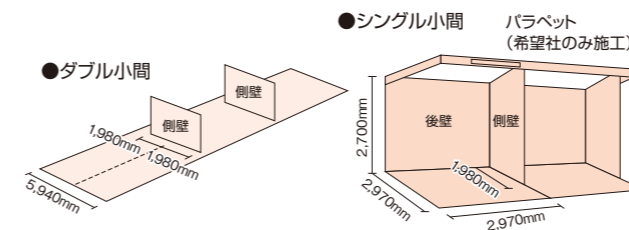
⑫情報・出版物

●情報システム ●制御システム ●衛生管理システム ●出版物 ●PRコーナー

出品規定

基礎小間

- ①基礎小間はシステムパネルで設置します。システムパネルは塩ビパネル（白色）とアルミポール、アルミビームで構成されています。システムパネルやアルミポール、ビームに直接、釘やビス等を打つこと、また接着剤の使用や経師紙等を貼ることは出来ません。基礎小間はシングル小間とダブル小間があり、後壁、側壁、小間番号板とし、主催者が施工します。パラペットと社名板は希望者のみ設置します。ブロック小間の場合は、スペース渡しとなりますので基礎小間はありません。
- ②上記以外の装飾はすべて出品社の負担となります。
- ③1小間の寸法は、芯芯で間口2.97m、奥行2.97mとなります。小間装飾の高さは2.7mを限度とします。但し通路及び隣接小間から1m離れた範囲内では4.5mまで可能ですが、装飾計画図面を提出し、主催者ならびに所轄消防署の許可を得ることが条件となります。また、背後が建屋壁面の場合、1mの要件を緩和します。その場合においても、装飾計画図面を提出していただきます。
- ④装飾費用の軽減を図りたい場合には、スタンダードブースのご利用をお薦めします。



電気

- ①基礎供給電力（無料）
 主催者は、出品物実演、小間内照明に必要な電力を1小間あたり次の通り供給します。

電気方式	交流単相二線式	交流三相三線式
電圧	100ボルト	200ボルト
周波数	60ヘルツ	60ヘルツ
1小間当りの供給限度	合計1.5キロワットまで	

②幹線工事

主催者は上記の基本供給幹線を小間内まで配線し、開閉器を設置します。これ以上の二次配線工事については出品社の負担となります。

③超過幹線工事

前記の基本供給電力の範囲を超えて電力を必要とする場合には、その超過分に対する工事費は次の通りです。

電気方式	交流単相二線式100ボルト	交流三相三線式200ボルト
超過容量	1キロワットまで	¥6,600 (税込)
	以後500ワット毎に	¥3,300 (税込)

④電気使用料金

出品社からの申込kW数、負荷により中部電力（株）の電気供給規定を準用し、1kWh ¥60として算出し、使用料金を超過幹線工事費と併せて会期中に請求します。

ガス

熱源としてガスを使用する場合は、プロパンガスのみ使用可能です。プロパンガスの使用に必要な一切の工事費およびガス使用料金は出品社の負担となります。（出品社は出品申込書にガス使用見込容量をご記入下さい。使用見込容量を変更する場合は、2022年1月14日迄に事務局までご連絡下さい。）

給排水工事

展示館内には、基本給排水装置が設けてあります。給排水に必要な一切の工事費用および水道使用料金は出品社の負担となります。

出品社の実演

- ①出品社は、主催者から割当てられた小間内での出品物の実演をすることが出来ます。
- ②出品社は、保健所の許可を得て出品物の実演で生じた食品を試食に供することが出来ます。
- ③出品社は、出品物の実演で生じた製品を即売することは出来ません。

お客様の招待

出品社は、主催者の発行する招待入場券でお客様を招待することが出来ます。

出品社要覧

- ①主催者は、2022年に出品に関する諸規定等が記載された「出品社要覧」を発行し、出品社に配付します。
- ②出品社は、この「出品社要覧」に記載された諸規定を遵守して下さい。

音量制限など

- ①他の出品社の商談の妨げとなる行為は、禁止いたします。
- ②ビデオ・マイクを使用する場合、そのスピーカーの音量を規制することがあります。

アンカーボルトの届出

会場の床にアンカーボルトを埋設する場合は、予め届け出てください。取付及び復旧費用とも、出品社の負担となります。

臨時架設電話

会期中必要な電話をお申し込みにより出品社の負担で架設いたします。

じっくり商談のできる展示会であるとの評価をいただいております。
初出品社数も増え、来場者数も前回より上回り、実績をあげてきました。

2018年の来場者数
67,718名
2016年の来場者数
67,634名

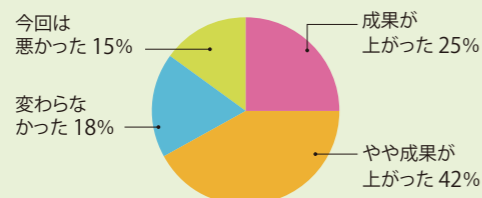


出品社対象・来場者対象のアンケート結果です!

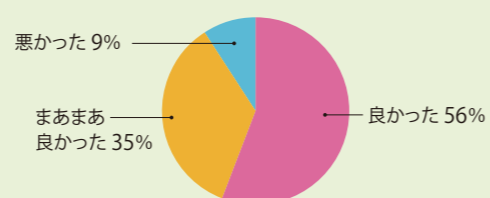
出品社アンケート

Q1 成果について

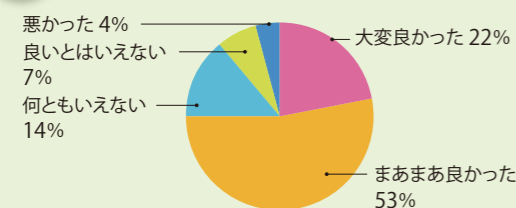
●過去に出品実績ある方：前回の成果と比較して



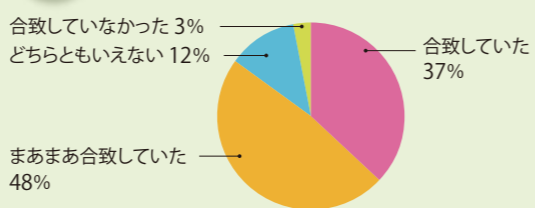
●今回初めて出品の方：予想していた成果と比較して



Q2 評価について

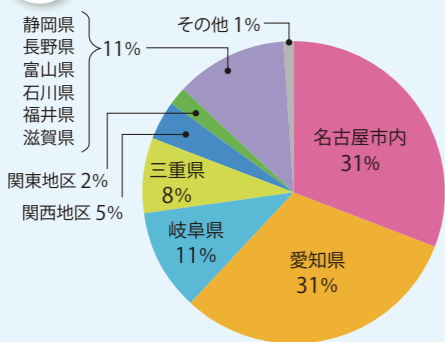


Q3 来場者層について

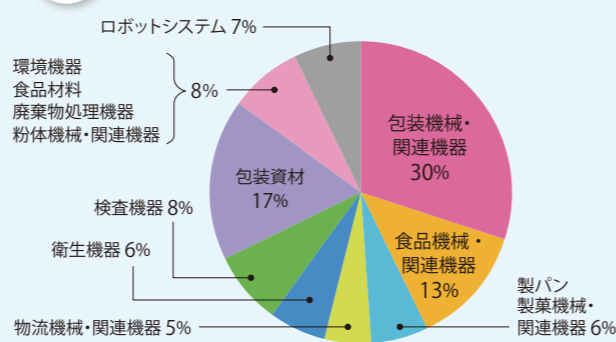


来場者アンケート

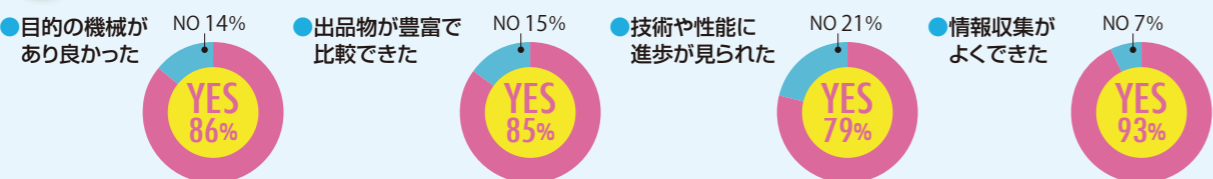
Q1 どの地区から来られましたか?



Q2 今後の購入計画は? (複数回答可)



Q3 展示会の印象を聞いてみました! (2018中部パック)



交通アクセス

会場は、名古屋駅から直通 あおなみ線が便利です!

会場まで、ぐんと近く、便利です。あおなみ線は、名古屋駅から24分、金城ふ頭駅下車にて、ポートメッセなごやが会場です。開催期間中は混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関でお越しになることをおすすめいたします。

会場 ポートメッセなごや

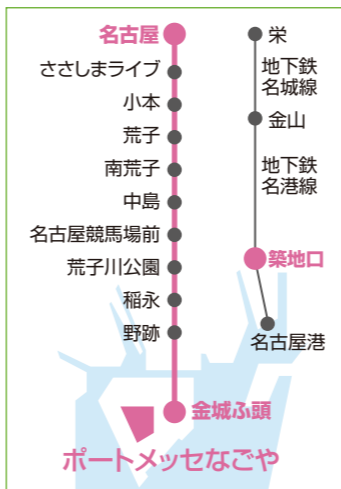
2号館・3号館の2棟が会場となります。

- 電車をご利用の方
名古屋駅からあおなみ線で「金城ふ頭駅」下車徒歩3分。
- タクシーをご利用の方
名古屋駅から約40分、地下鉄名港線「築地口駅」から約15分。



名古屋駅から24分!公共交通機関も便利です。 ※開催期間中は混雑が予想されますので、公共交通機関でお越しください。

●あおなみ線路線図



●名古屋駅あおなみ線案内図



お車でのアクセス



第21回2018中部パック出品各社

- ア (株)アールエフ (株)愛工舎製作所
あいち産業科学技術総合センター
食品工業技術センター
(株)アイチ製菓機械
・(株)エヌワイビー
・(株)コトブキベーキングマシン
・コマジャパン(株)
・(株)七洋製作所
・(株)ツジキカイ
・日本ポリスター(株)
愛知電熱(株)
赤門ウイレックス(株)
(株)アクセスメイク
(株)アグリファームまるごと家
(株)旭金属
アジアハイテックス(株)
アトム(株)
(株)アニー
アラム(株)
アルマーク(株)
アンリツインフィビス(株)
- イ 飯島電子工業(株)
(株)飯田製作所
イーデーエム(株)
イカリ消毒(株)
(株)石崎電機製作所
イシダ総合システム(株)
板橋工業(株)名古屋営業所
(株)イチネンケミカルス
伊藤伝動工業(株)
(有)伊藤鋳金工作所
岩崎通信機(株)
- イ (株)イー・アンド・テイ
AsianLustre(株)
エスコグラフィックス(株)
(株)エムズ
(株)エムラ販売
- イ (有)大河内
大森機械工業(株)
(株)オクイ
オブテックス・エフエー(株)
- カ (株)カジワラ
春日電機(株)
(株)型久堂
カルピジャーニ・ジャパン(株)
(株)川島製作所
関西パッケージネットワーク
(KPNネット)
関東混合機工業(株)
- キ (株)キーエンス
紀州技研工業(株)
(株)キムラシール
(株)キラックス/日幸商事(株)
- ク (株)クラウンパッケージ
(株)クリエイト
(株)クレオ
(株)グローアップ
- コ (株)小出物産
(株)コバード
(株)コンテック フォーユー/
ワールド工業(株)
- サ 蔵王産業(株)
SAKAE FA-Engineering
サブリーナ(株)
- 三光機械(株)
(株)サンコー
(株)三條機械製作所
(株)サンステーションシステムズ
三宝化成工業(株)
(株)サンワ
- シ CKD(株)
シービーエム(株)
シール栄登(株)
JFE 環境(株)
(有)ジェイビーエム
・(株)妹尾製作所
・(株)タカラ製作所
・永井機械(株)
・府中紙工(株)
ジェイビーネクスト(株)
(株)ジェビック
志賀包装機(株)
敷島産業(株)
(株)システムスクエア
(株)品川工業所
(株)SINACO
澁谷工業(株)/
シブヤマシナリー(株)/
シブヤ精機(株)
(株)ジャパンシステム
(株)ジャパン・パッケージ
ジャパン・プラス(株)
ショーワグローブ(株)
シンクピア・ジャパン(株)/
(株)ラ・セーヌ
親和パッケージ(株)
- ス スギコ産業(株)名古屋支店
(株)スリーエス
- セ (有)関口鐵工所
ゼネラルパッカー(株)
- タ 第一大宮(株)
大一産業(株)
大黒工業(株)岐阜営業所
(株)ダイナテック
ダイヤ冷ケース(株)
大和貿易(株)
(株)高砂
(株)タカヨシ
(株)武市ウインド名古屋
- チ 中央設備エンジニアリング(株)
中部機械刃物(株)
- ツ ツカサ工業(株)
- テ (株)テクノリサーチ
(株)寺岡外食ソリューションズ
- ト (株)東海化学工業所
東海リザーブ(株)
(株)東京自動機械製作所
東京食品機械(株)
(株)東具
(株)東陽機械製作所
(株)TOSEI
戸倉商事(株)
(株)トパック
- ナ (株)ナオミ
中井機械工業(株)
銅屋バイテック(株)
- ニ (株)新村
(株)日伝
- 日 弘商事(株)
日刊工業新聞社 名古屋支社
日建リース工業(株)
(株)ニッサンキコー
日精技研(株)
ニッタ(株)
日東公進(株)
日本ディック(株)/
日本トムソン(株)
日本エアードライヤー販売(株)
日本工業刃物(株)
日本自働精機(株)
(一社)日本食品機械工業会
(一財)日本食品分析センター
(協組)日本製パン製菓機械工業会
日本テック/ロジソリューション(株)
日本ニーダー(株)
(株)日本ビスコ
(一社)日本粉体工業技術協会
日本包装機械(株)
(一社)日本包装機械工業会
(公社)日本包装技術協会
(株)日本包装リース
(株)New IWASHO/
ダックエンジニアリング(株)
- ネ (株)ネクススエア
- ノ ノードソン(株)
- ハ (株)パイオニア風力機
(株)ハナガタ
(株)浜田
原田物産(株)
阪久化成(株)
- ヒ (株)ビーサポート
(株)ピカコーポレイション
(株)光工藝
(株)日立産機システム
ビデオジェット・エックススライト(株)
ビデオジェット社
- フ 福山製菓機械(株)
(株)フジキカイ
フジシステム(株)
富士インパルス(株)エンジニアリング部
(株)不二WPC
(株)フジトク
(株)フジパックシステム
不双産業(株)
(株)フタバ
(株)古川製作所
フルハシEPO(株)
- ヘ (株)ベスカリッチ 名古屋支店
(株)ベリーバック/
(株)富士カガク
- ホ (株)保坂製作所
ホンザキ東海(株)
(株)堀資材
- マ マークム・イマージュ(株)
前澤化成工業(株)
(株)前田シェルサービス
マキー・エンジニアリング(株)
(株)マキテック
(株)マスターマインド
(株)松山丸三
(株)マルゼンブック
丸東産業(株)
マルヤス機械(株)

- ミ 三木ブーリ(株)
(株)三橋製作所
ミツ星ベルト(株)
(株)ミマキエンジニアリング
- ム 武藤工業(株)
- メ 名三工業(株)
(株)名濃
- モ 森川フードマシン(株)
- ヤ (株)安川電機
数内産業(株)
山崎産業(株)
(株)ヤマダコーポレーション
(株)ヤマト
ヤマトハカリシステム(株)
- ユ ユニオン商事(株)
ユニテール(株)
Unifiller Japan(株)
- ヨ (株)ヨシダキカイ
- レオン自動機(株)
- ワ (株)ワールド精機
ワインハウスゲアハルト(株)
(株)ワタナベ
渡辺工業(株)
ワタナベフーマック(株)
ワンピーク(株)

チュービープラザ パック DE マルシェ 出品社 一覧

- (株)オカヤマ
(株)風貫
七福醸造(株)
丸トポードリー食品(株)

6次産業化推進 出品社 一覧

- (有)グランジャ
(農)サンエスファーム
東海農政局
農林水産省 農業女子プロジェクト
・おかもと農園
・百年柿園 ベルファーム

新規特別ブース

- 倉敷レーザー(株)名古屋営業所
(株)高田製作所
(一社)中部部品加工協会/
(有)赤塚製作所/
(有)ファーストマシニング

中部包装食品機械工業会 役員

会長

梅森 輝信 ゼネラルパッカー(株) 会長

副会長

部谷 政義 (株)東陽機械製作所 代表取締役 会長

副会長・実行委員長

吉田 眞治 (株)ヨシダキカイ 代表取締役

2022中部パック 実行委員会

実行委員

- 青木 良成 愛知電熱(株) 代表取締役
- 南澤 誠 イシダ総合システム(株) 代表取締役
- 梶浦 伸充 (株)櫻村鐵工所 取締役 工場次長
- 桑田 宗明 (株)オクイ 取締役 中部エリアマネージャー
- 吉田 眞宏 (株)サンワ 代表取締役
- 川村 直也 CKD(株) 自動機械事業本部 NP事業開発部 部長
- 村田 博樹 (株)ジャパンシステム 常務取締役
- 安田 和郎 (株)ジャパン・パッケージ 代表取締役
- 三宅 剛央 ゼネラルパッカー(株) 東京営業部 次長
- 加藤 康弘 ツカサ工業(株) 代表取締役
- 部谷 政義 (株)東陽機械製作所 代表取締役 会長
- 青木 康哲 日本工業刃物(株) 代表取締役
- 生田 涌希 (株)フジキカイ 代表取締役
- 鳥山 政明 名三工業(株) 代表取締役
- 直井 宏光 森川フードマシン(株) 常務取締役
- 波部 暢宏 レオン自動機(株) 名古屋営業所 所長
- 渡邊 洋之 ワタナベフーマック(株) 専務取締役

事務局

理事・事務局長

吉敷 美里 中部包装食品機械工業会 事務局長

